

6月29日（水）

◆成田空港到着

成田空港にて出迎え。両替を済ませ、1泊分以外の荷物を宅配便にて福島のホテルへ発送した。5人は同じ飛行機で到着したため、空港ピックアップはスタッフ2名で行い、移動もスムーズに行うことができた。

到着時間	到着場所	便名
13:20	第2ターミナル	JL785

◆上野到着

成田空港より京成スカイライナーにて移動。天候が不安定で雨の心配もあったことから、夕食はホテル地下の和食のお店で済ませた。



スカイライナー乗車



着物に興味津々

6月30日（木）

◆移住資料館（JICA 横浜）

上野駅にて荷物をコインロッカーに預け、横浜へ移動。ちょうど通勤ラッシュ時間と重なったこともあり、満員電車が到着するたびにその混雑ぶりに驚きの声があがったが、3本位見送ると混雑も多少緩和したのでまとまって乗車し、トラブル等もなく移動することができた。

移住資料館では、移住の歴史についてボランティアガイドから英語にて説明を受けた。研修生は家族から聞いていた移住の歴史について理解を深めることができた。



◆原宿（竹下通り）

私鉄等を利用し原宿へ移動。東急プラザ前を待ちあわせ場所とし、自由行動とした。研修生はショッピング等で原宿を満喫したようだった。

◆浅草



浅草も原宿同様に自由行動とした。外国人観光客でごった返していたが、浅草寺にお参りしたり家族へのお土産にとお守りを買ったりしていた。また、本堂の前の香炉では、他の参拝客の様子を見ながら、手であおいで線香の煙をかけていた。

浅草駅から雷門までは観光客向け的人力車が並んでおり、最初はその光景に驚いていたが、最後は記念撮影を楽しんでいた。



◆福島へ

浅草から上野駅へ移動しコインロッカーに預けた荷物を受け取る。

移動が日暮れ後となってしまったため、新幹線の車窓を楽しむことはできなかったが、スピードや静粛性、乗り心地に感銘を受けていた。

7月1日（金）

◆福島県の現況説明

県復興総合計画課の増子主事より説明を受け、本県の復興への取組について理解を深めた。



復興の歩みについて

◆除染情報プラザ

除染情報プラザでは、除染の基礎知識や県内の除染の進捗状況などについて、担当の方から英語で説明を受けた。その後、館内の展示物を見学した。



担当者からの説明



展示物の見学

◆まるせい果樹園

まるせい果樹園では、震災以降の放射能や風評払拭に向けた農家の取組についてお話を伺った。その後、この時期を代表する果物であるサクランボを実際に収穫した。研修生達はサクランボの味に感動した様子だった。



サクランボ狩り体験

◆知事表敬

知事表敬を実施。冒頭、知事より研修生の来県を歓迎するとともに、震災以降の県人会による支援について御礼が述べられた。また、研修を通じて本県の姿を正確に知り、復興・再生に向けてしっかりと歩みを進めている本県の現状や豊かな自然や文化などの本県の魅力についても、帰国後伝えていただきたいことが述べられた。

その後、研修生一人ずつ挨拶し、緊張した様子ながらも研修参加の動機や想いを知事に伝えた。



知事挨拶



研修生挨拶



記念品贈呈



知事を囲んで

7月1日（金）～7月3日（日）

◆ホームステイ

ホームステイ期間はこけしの絵付けや日本舞踊、墓参りなどそれぞれホームステイ先の家族と共に過ごした。お寿司などの和食を味わい、家族と一緒に餃子を作ったりと日本の家庭の味も楽しんだようだった。